

2021 年度 定時評議員会

議案書

令和3年6月12日(土)

2020年度 社会福祉法人五倫会 事業報告

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、福祉サービス利用者等の感染予防に取り組むなど、その対策に終始した1年となりました。

当法人においても、利用者に行行事の中止や外出、外泊の自粛、ショートステイ、日中一時支援の受け入れ中止など、利用者や職員には規制ばかりの中での事業運営となりました。そのなかでも、利用者はもとより職員からも感染者を出すことなく事業が継続できたことは、関係各位の皆様のご理解、ご協力のおかげと感謝申し上げます。

国においては社会福祉法人の経営基盤強化に向けた取り組みが継続して進められている中、「社会福祉法人連携推進法人制度」という社会福祉法人の大規模化等に向けて、合併や事業譲渡等に係るガイドラインが発出され、具体的な仕組みづくりの検討が始まりました。このような情勢に対応すべく、法人経営の肝ともいえる「人材確保」や、M&Aを含め、合併や事業譲渡等についても検討するなど、経営基盤強化にむけた取り組みを進めました。

今後もコロナ禍における様々な影響も想定しつつ、経営基盤強化と福祉サービスの質の向上に向けた取り組みを行い、地域における福祉の充実・発展に貢献できるように努めます。

以下に具体的な事業内容について報告いたします。

1. 評議員会・理事会の開催

評議員会

開催期日等	決議事項及び報告事項	出席者
2020年4月10日 評議員招集の省略	決議事項 第1号議案 福祉医療機構からの融資の承認について	評議員 長濱、碓、西川、小西、林、岡本、横山 (7名)
2020年6月14日 10:00～ 太陽の郷	決議事項 第1号議案 2019年事業報告及び収支決算(案)について 第2号議案 2019年社会福祉法人等実施指導監査等結果について 第3号議案 利益相反取引の承認について 第4号議案 経理規程変更について 第5号議案 法人役員人事について 報告事項 ● 理事長職務執行状況について ● 福祉医療機構等借入について ● オリオンあなせについて	評議員 長濱、碓、小西、林、岡本 (5名) 監事 松尾、内海 (2名)
2021年3月20日 10:00～ 太陽の郷	決議事項 第1号議案 令和3年度事業計画及び収支予算(案)について 第2号議案 次期役員候補者について 第3号議案 令和2年度第1次補正予算(案)及び第2次補正予算(案)について 第4号議案 施設整備等積立金取崩しについて 報告事項 ● 理事長の職務執行状況について ● 嘱託医契約について ● 新型コロナウイルス感染症対策について ● スーパーバイズ契約について	評議員 碓、西川、小西、林、岡本 (5名) 監事 松尾、内海 (2名)

	<ul style="list-style-type: none"> ●不動産購入について ●福祉車両の寄贈について ●かんでんコラボアート等について 	
--	--	--

理事会

開催期日等	決議事項及び報告事項	出席者
2020年4月10日 理事会招集の省略	決議事項 第1号議案 福祉医療機構からの融資の承認について 第2号議案 臨時評議員会の招集について	理事 灘、田中、益田、濱西、三木、川添 6名 監事 松尾、内海 2名
2020年5月30日 10:00～ 姫路暁乃里	決議事項 第1号議案 2019年事業報告及び収支決算（案）について 第2号議案 2019年社会福祉法人等実施指導監査等結果について 第3号議案 利益相反取引の承認について 第4号議案 経理規程変更について 第5号議案 法人役員人事について 第6号議案 定時評議員会の招集について 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ●理事長職務執行状況について ●福祉医療機構等借入について ●オリオンあなせについて 	理事 灘、田中、益田、濱西、三木、川添 6名 監事 松尾、内海 2名
2020年6月14日 12:00～ 太陽の郷	決議事項 第1号議案 理事長選任について	理事 服部、田中、益田、濱西、三木、川添 6名 監事 松尾、内海 2名
2020年9月26日 17:00～ トラットリア・マーレ	決議事項 第1号議案 福祉医療機構等借り入れについて 第2号議案 チャレンジ大塩移転について 第3号議案 就業規則等各種規程の見直しについて 第4号議案 人事異動について 第5号議案 業務災害総合保険について 第6号議案 姫路暁乃里改修工事について 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ●理事長職務執行状況について ●各事業所の進捗状況について ●感染症対応マニュアルについて ●各種助成金について 	理事 服部、田中、益田、濱西、三木、5名 監事 松尾、内海 2名
2020年10月24日 10:00～ 姫路暁乃里	決議事項 第1号議案 北浜町西浜土地・建物購入について 第2号議案 北浜町北脇土地購入について 第3号議案 国有地取得について 第4号議案 姫路市所有地取得について 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ●理事長職務執行状況について 	理事 服部、田中、益田、濱西、三木、川添 6名 監事 松尾、内海 2名

	<ul style="list-style-type: none"> ●財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援業務実施報告書について ●チャレンジ大塩の賃貸借契約解約について ●社会福祉法人運営研修について ●オリオンあなせ芝生化工事について 	
2020年12月19日 10:00～ 姫路暁乃里	決議事項 第1号議案 姫路暁乃里大規模修繕事業計画について 第2号議案 令和2年度第1次補正予算(案)について 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ●理事長職務執行状況について ●各事業所の進捗状況について ●不動産登記について 	理事 服部、田中、益田、濱西、三木、川添 6名 監事 松尾、内海 2名 評議員 岡本 1名
2021年3月5日 17:00～ 太陽の郷	決議事項 第1号議案 令和3年度事業計画及び収支予算について 第2号議案 次期役員候補者について 第3号議案 令和2年度第2次補正予算(案)について 第4号議案 施設整備等積立金取崩しについて 第5号議案 臨時評議員会の招集について 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ●理事長の職務執行状況について ●嘱託医契約について ●新型コロナウイルス感染症対策について ●スーパーバイズ契約について ●不動産購入について ●福祉車両の寄贈について ●かんでんコラボアート等について 	理事 服部、田中、益田、濱西、三木、川添 6名 監事 松尾、内海 2名

2. 事業内容

第一種社会福祉事業

- 障害者支援施設 姫路暁乃里
 - 生活介護 定員 35名
 - 施設入所支援 定員 30名

第二種社会福祉事業

- 障害福祉サービス事業 姫路暁乃里
 - 短期入所 定員 4名
 - 日中一時支援 定員 4名
- 障害福祉サービス事業 太陽の郷
 - 生活介護 定員 20名
 - 就労継続支援B型 定員 15名
- 障害福祉サービス事業 チャレンジ
 - 共同生活援助事業 定員 16名
 - 短期入所(空床型)
- 相談支援事業 ふらっと
 - 一般・指定・障害児相談支援事業
- 障害児通所支援事業 オリオンまとがた
 - 放課後等デイサービス 定員 10名
- 障害児通所支援事業 オリオンあなせ
 - 放課後等デイサービス 定員 10名

3. 事業方針

(1) サービス提供基盤の強化と、よりよいサービス提供のための人材育成

① 職員の教育体制の充実

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から法人全体での合同研修を実施することはできなかった。また、eラーニングシステムについては、「LITALICO 発達ナビ」と契約し、各事業所で活用して、定期的に施設内研修を行った。

② 強度行動障害支援スーパーバイザー養成研修

兵庫県知的障害者施設協会の兵庫県社協から受託した調査研究事業の一環で、「利用者の自己実現を目指した人材育成のための、強度行動障害スーパーバイザー養成講座の確立」のモデル事業所として、社会福祉法人北摂杉の子会とスーパーバイズ業務に関して契約を締結し、人材育成のため、利用者支援について1年を通し、スーパービジョンを実施した。その結果、利用者の強度行動障害が軽減され、適切な支援をすれば著しい行動障害はなくすことができると、職員が自信を持つことができた。次年度も継続して依頼する。

(2) 職員の能力や個性を生かす組織開発

① 人事制度の改善

→改善することができなかった。次年度に継続。

② 海外からの留学生、実習生の雇用も含め、多様な人が認められ、働き続けられる職場づくりをすすめる。

→新型コロナウイルス感染症拡大のため実施せず。

③ リーダー級及び、課長級の階層別研修を実施

→実施できず。学べる機会をつくる。

(3) 新たな事業の推進と事業領域の開拓

① 高齢化・重度化に対応したグループホームの開設

法人所有地の隣接地を確保し、グループホームの整備計画をはじめた。

② 生活介護事業所の新設

→今年度は、進展せず。

③ 児童発達支援の新設

令和3年度の報酬改定等から、現時点では児童分野への新規参入は難しいと思われる。

④ 新規事業のための人材確保

新卒を含め新規職員2名を確保することができた。

⑤ 企業主導型保育事業の開設

内閣府からの企業主導型保育事業に関する情報や姫路市へ状況確認等から、事業として困難とわかった。

指定障害者施設 姫路暁乃里（生活介護・施設入所支援）

事業計画に目標として掲げていた下記の内容については、概ね実行して達成もしくは継続している。

- 利用者の高齢化・重度化については、日課の中に機能訓練を取り入れて高齢者も参加できる活動を増やし、ハード面では電動介護ベッドやセンサーマットを設置して高齢化に対応した。また疾病の早期発見・早期治療については、看護師を中心に支援課と協力体制を取り、季節性の感染症は新型コロナウイルス感染症予防対策を講じていたため、感染者はいなかった。
- 人材育成・人材確保については、特に2020年度は人材育成に力を注ぐことができた。常勤職員2名、学生アルバイト2名採用することで人員配置はより充実し、退職者も少なかった。それに伴い、人材育成にかかる時間が増え、特に新人職員にはマンツーマンでの丁寧な指導、中堅職員には専門的な支援（アセスメント・視覚支援ツールの作成等）の時間を設けることができた。発表や学習の機会を増やすことで、専門的に意見交換ができる場面が増え、さらに仕事にやりがい・楽しみを見出す職員が増えた。
- 支援技術の向上については、2020年5月より北摂杉の子会 人材育成研究室の堀内桂氏による強度行動障害者の支援についての講義とコンサルテーションを開始した。外部講師に毎月助言・指導を頂くことで、利用者の予期不安の軽減を図る（アセスメント→構造化→評価→再構造化する）ことで問題行動の減少に繋がり、利用者のより良い生活に向けて支援を行った。また自閉症・高齢者・ダウン症チームを作り、各チームで勉強会をして自己研鑽をし、職員会議で発表の機会を設けて専門性・支援技術の向上に努めた。

事務関係・施設設備管理業務報告

定例業務

保健衛生	事務関係
給食担当職員検便（月1回） 体重測定（利用者・月1回） 検温・血圧測定（利用者・随時） 健康診断（利用者年1回、職員年2回） エアコン、網戸清掃（年3回） 窓、換気扇、ベランダ、乾燥機清掃（毎月第4土曜日） 床清掃、タンス整理（週1回）	介護給付費（施設入所支援、生活介護、短期入所）請求 訓練給付費（共同生活援助事業）請求 地域生活支援給付費（日中短期入所）請求 計画相談給付費請求 障害児相談支援給付費請求 本部・施設会計試算表 預金・小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 福祉・介護職員処遇改善 計画書 実績報告書提出 社会福祉施設職員退職共済 掛金納付対象職員届提出 利用者負担金請求 振替 障害者年金振込確認（偶数月） 職員の労務管理 介護給付費等支給申請書提出 市民税 県民税申請書提出 利用者小遣い 利用者預かり金確認報告（年4回）

施設設備管理業務

点検箇所	内容	担当業者
消防用設備点検	総合点検 機器点検	関西ホーチキエンジニアリング(株)
フリーロックシステム	保守点検	日本電子工業(株)

昇降機	定期点検	(株)日立ビルシステム
自家用電気設備点検	定期点検	日本テクノ(株)
貯水槽洗浄消毒	定期	(株) 姫路洗管
全館洗管作業	定期	
浄化槽	保守点検 毎月2回 汚泥引抜	(株) アクアプラス
水質検査	年一回	(一社) 兵庫県水質保全センター
害虫駆除	ゴキブリ駆除(厨房内) 定期点検(厨房内) 毎月月末に実施	エース消毒(株)
利用者大掃除	12月	利用者、職員

行事等実施報告

日常生活に変化をつけるため、行事を行うことで季節感を感じてもらい、身体機能の維持・脳の活性化・コミュニケーションの促進を目的に支援を行った。コロナ禍の新しい生活様式の中で、できる限り外出は控え、館内で楽しめる行事や活動を実施した。

1. 定例行事

内容	日時
アルミ缶回収	毎週木曜日 午前
真砂園パン購入	毎週水曜日 午後
体操教室	第2・3・4・5火曜日 午後
太鼓教室	第2金曜日 第4土曜日 午前
音楽療法	第1・3金曜日 午前
高谷さん音楽	第2・3・4水曜日 午前

2. イベント行事

期日	行事内容	場所	担当者
5月9日	ホットケーキ作り	姫路暁乃里	川添理
6月4日	散髪・昼食	ヘアースタジオ IWASAKI・かつめしー平	川添京
6月17日	希望外出	リバーシティー	児島、木津
6月27日	希望外出	すし官太	橋本諭
7月7日	七夕会	姫路暁乃里	木津、香山
7月29日	避難訓練	姫路暁乃里	森本
8月6日	スイカ割り	姫路暁乃里	川添理
8月11日	かき氷	姫路暁乃里	川添理
9月14日	夏祭り	姫路暁乃里	木津、香山
10月20日	希望外出	夢乃そば	上之園、川添理、木津
10月22日	希望外出	姫路市立美術館	大澤、津高
10月31日	ハロウィン	姫路暁乃里	木津、香山
11月12日	サツマイモ収穫体験	姫路市役所産業局 農林水産部農業振興センター	上之園、児島
11月27日	希望外出	たつの公園動物園、赤とんぼ荘	橋本、香山
12月12日	希望外出	夢乃そば	上之園、児島、木津、玉井
12月16日	希望外出	函館市場	蔭西、川添京
12月25日	クリスマス会	姫路暁乃里	木津、香山
1月7日	希望外出	ジュンク堂書店、マクドナルド	久保田
1月15日	希望外出	しまむら	児島
2月2日	節分	姫路暁乃里	川添理、木津、香山
2月14日	バレンタイン	姫路暁乃里	川添理、木津、香山
3月6日	希望外出	兵庫県立美術館	香山
3月11日	希望外出	すし官太	蔭西、宮地
3月26日	避難訓練	姫路暁乃里	蔭西

職員研修報告

1. 施設外研修

新型コロナウイルス感染症拡大のため、外部研修の機会がほとんどなくなった。職員の感染予防のため、ウェブ研修を中心に職員の学ぶ機会を減らさないよう積極的に参加した。また法人全体で強度行動障害者への支援強化のため、法人全体研修を5～8月、9月以降は毎月コンサルテーションを受けて支援の質の強化を図っている。

期日	研修名	場所	参加者
8月3日	社会福祉施設等新任職員研修	姫路市総合福祉会館	久保田
10月1日	社会福祉施設等リーダー研修	姫路市総合福祉会館	蔭西、川添理
10月22日	スーパーバイズを活用した支援の実践報告会	姫路暁乃里（ウェブ研修）	蔭西、小林
10月28日	サービス管理責任者更新研修	総合リハビリテーションセンター	森本
11月27日	新型コロナウイルス感染管理対策勉強会	姫路暁乃里（ウェブ研修）	宮元
12月9日	行動援護従事者養成研修（1日目）	姫路駅南 TAIHO ビル	久保田、川田
12月23日	行動援護従事者養成研修（2日目）	姫路駅南 TAIHO ビル	久保田、川田
1月6日	行動援護従事者養成研修（3日目）	姫路駅南 TAIHO ビル	久保田、川田
3月18日	スーパーバイズを活用した支援の実践報告会	姫路暁乃里（ウェブ研修）	蔭西、小林
3月19日	メンタルヘルス研修	姫路暁乃里（ウェブ研修）	蔭西
3月20、21日	障害者施設職員研究会 新任職員研修会	姫路暁乃里（ウェブ研修）	川田、玉井

2. 施設内研修

期日	内容	参加者
4月	新型コロナウイルスについて、サービス提供記録について	職員
5月	新型コロナウイルス感染症対策、活動内容について	職員
6月	重度障害者支援加算について、ヒヤリハット	職員
7月	AED講習について、避難訓練、消火訓練、防護服着脱訓練	職員・利用者
8月	実習について、誤嚥時の対応について	職員
9月	個別支援計画について、視覚支援について	職員
10月	業務について、利用者支援について	職員
11月	ダウン症チーム勉強会、感染症対策について（実技）	職員
12月	利用者支援について、記録について、データ管理について	職員
1月	自閉症チーム勉強会、大規模改修について	職員
2月	自閉症チーム勉強会、利用者支援について、個別支援計画について	職員
3月	高齢者チーム勉強会、ホームページについて、避難訓練、消火訓練	職員・利用者

実習生受入報告

コロナ禍で外部からの受け入れが難しい中、学生は実習前・実習中2週間の検温、体調管理等の感染予防対策を行いながら多くの学生を受け入れました。また他施設での実習を断られた学生もあり、地域福祉の担い手として大学・短大・専門学校からの依頼は積極的に受け入れを行いました。実習生は福祉の専門職に触れ、入所施設での感染予防対策や実習を通して障害福祉の意義や社会的役割を学びました。人材確保の面でも実習後にアルバイト雇用として現在も利用者支援に携わる学生もあり、人材確保にも繋げる事が出来ました。

学校名	期間	人数
関西福祉科学大学 教育学部 児童教育学科	20120年8月17日～8月28日 (10日間)	計2名(宿泊実習)
夙川学院 神戸教育短期大学 こども学科	①2020年8月31日～9月11日 ②2020年9月12日～9月26日 (10日間)	①2名 ②2名 計4名
ハーベスト医療福祉専門学校 こども保育学科	①2020年9月7日～9月18日 ②2020年12月14日～12月25日 ③2021年3月15日～3月26日 (10日間)	①3名 ②4名 ③1名 計8名
姫路日ノ本短期大学 幼児教育科	2021年2月24日～3月9日 (10日間)	計3名
合計		17名

資格取得者

資格取得	人数(総取得者数)
介護福祉士	(8)
保育士	2 (3)
社会福祉主事	(2)
強度行動障害支援者養成研修(基礎)	(7)
強度行動障害支援者養成研修(実践)	(6)
知的障害援助専門員	(1)
喀痰吸引等研修終了	(2)
行動援護従事者養成研修	2(9)

姫路暁乃里(施設入所・生活介護)日課

利用者の高齢化・重度化に伴い、利用者に必要な支援が多様化している。意思決定支援を念頭に置きながら、ニーズに合わせて支援を提供した。基本的な生活習慣を確立し、利用者の要望に応じた活動を職員が提供することで精神的自立や生活意欲の向上、健康維持に繋がる活動を実施した。

時間	平日	休日
6:30	起床、整容	起床、整容
7:45	朝食準備	朝食準備
8:00 ～ 9:15	朝食 歯磨き 洗濯 清掃 朝礼 ラジオ体操 館内ランニング	朝食 歯磨き 洗濯 清掃 朝礼 ラジオ体操 館内ランニング
9:30	引継ぎ	引継ぎ
10:00 ～ 11:30	作業 機能訓練 習字・編み物 メイク・ネイル 散歩 シーツ交換 居室整理(火曜日) 高谷さん音楽(第2・3・4水曜日) アルミ缶回収(木曜日) 太鼓教室(第2金曜日)	余暇 居室整理 衛生チェック 太鼓教室(第4土曜日)
12:00	昼食 歯磨き	昼食 歯磨き
13:00 ～	バイタル測定 体操教室(火曜日) 真砂園パン(水曜日) 女性利用者入浴 男性利用者入浴	バイタル測定 余暇 女性利用者入浴 男性利用者入浴
16:00	引継ぎ 余暇	引継ぎ 余暇
18:00	夕食 歯磨き	夕食 歯磨き
20:00 ～ 22:00	就寝準備 自由時間 消灯 2時間おきに巡室	就寝準備 自由時間 消灯 2時間おきに巡室

利用者状況

【入所】年齢別利用者数

(2021年3月31日現在)

年齢(歳)	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	合計(人)
男性	0	3	6	4	1	1	1	16
女性	0	1	3	4	4	1	1	14
合計	0	4	9	8	5	2	2	30

【入所】利用者平均年齢

	男性	女性
最小年齢	21歳10ヶ月	28歳11ヶ月
最高年齢	74歳1ヶ月	73歳3ヶ月
平均年齢	40歳6ヶ月	47歳5ヶ月
男女平均年齢	43歳8ヶ月	

【生活介護】年齢別利用者数

(2021年3月31日現在)

年齢(歳)	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	合計(人)
男性	1	4	7	4	1	1	1	19
女性	0	1	3	5	7	1	1	18
合計	1	5	10	9	8	2	2	37

【生活介護】利用者平均年齢

	男性	女性
最小年齢	21歳10ヶ月	28歳11ヶ月
最高年齢	74歳1ヶ月	73歳3ヶ月
平均年齢	38歳9ヶ月	48歳4ヶ月
男女平均年齢	43歳5ヶ月	

【生活介護】利用者支援区分

障害支援区分	3	4	5	6	合計(人)
人数	0	6	16	15	37

※月平均利用定員35名

医療機関受診状況

協力医療機関の嘱託医師による毎月の往診、姫路市医師会による健康診断で血液検査、心電図、胸部レントゲン、検尿、検便等を実施し、利用者の健康管理に努めた。

新型コロナウイルス感染対策として、手洗い、うがい、換気の励行、温度・湿度の管理、館内の消毒をさらに徹底した。また、職員は出勤前・出勤時の検温、常時マスク着用、来訪者は施設に入る前に検温を実施し、水際対策に努めた。利用者・職員の体調管理を徹底し、体調不良時は寺田内科・呼吸器科に依頼してPCR検査を実施した。

通院状況

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
内科	12	4	5	9	7	7	31	16	16	11	7	13	138
外科	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	3
整形外科	2	1	0	4	1	0	4	1	1	2	0	8	24
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	4
循環器科	0	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0	0	6
脳外科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3
泌尿器科	1	1	1	1	1	2	3	1	1	1	1	1	15
皮膚科	0	0	0	1	0	3	0	1	1	1	0	1	8
歯科	2	0	12	10	2	9	9	8	8	5	7	8	80
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	5
消化器胃腸科	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
精神科	17	12	13	12	12	12	16	12	15	15	12	10	158
眼科	0	3	0	0	0	2	4	0	2	1	2	4	18
呼吸器科	0	0	1	1	0	4	1	0	0	0	0	0	7
神経内科	5	0	6	5	2	6	2	4	10	6	5	5	56
合計	39	22	38	44	26	48	72	45	56	44	35	58	527

入院状況

医療機関名	人数(病名)	期間
神戸医療センター 姫路第一病院	1人(脳腫瘍)	2020年4月13日～6月10日 2020年6月10日～9月25日
姫路北病院	1人(統合失調症)	2021年1月8日～4月7日
姫路聖マリア病院 兵庫県立がんセンター	1人(卵巣がん、体部がん)	2021年2月26日～3月10日 2021年3月10日～3月25日

協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
中村整形外科(嘱託医)	整形外科	高砂市北浜町西浜 282-4	079-254-5533
姫路第一病院	内科・外科 整形外科・循環器科	姫路市御国野国分寺 143	079-252-0581
高砂西部病院	総合病院	高砂市中筋 1丁目 10番 41号	079-447-0100

利用医療機関

医療機関名 (50 音順)	診療科	所在地	電話
赤松眼科	眼科	姫路市御国野町国分寺 827-3	079-253-3435
あだちこども診療所	てんかん診療	加古川市加古川町美乃利 465-1	079-423-2567
いのうえ皮ふ科	皮膚科	姫路市別所町佐土 2-61	079-252-4112
魚橋病院	精神科	相生市若狭野町若狭 235-26	0791-28-1395
尾田内科クリニック	内科・循環器内科	姫路市飾東町庄 82-13	079-251-3155
神戸医療センター	総合病院	神戸市須磨区西落合 3 丁目 1-1	078-791-0111
姫路市歯科医師会口腔センター	歯科	姫路市安田 3 丁目 107	079-288-5896
順心病院	脳神経外科 神経内科・整形外科	加古川市別府町別府 865-1	0794-37-3555
仁恵病院	精神科	姫路市野里 275	079-281-6980
製鉄記念広畑病院	総合病院	姫路市広畑区夢前町 3- 1	079-236-1038
高砂市民病院	総合病院	高砂市荒井町紙町 33-1	0794-42-3981
寺田内科呼吸器科医院	内科・呼吸器科	姫路市城東町五軒屋 3-6	079-285-0111
土井医院	内科	姫路市の形的形的 1761-20	079-254-0732
中野診療所	皮膚科	姫路市白浜町甲 2138	079-246-0501
播磨大塩病院	精神科	姫路市大塩町 1096	079-254-0321
東ひめじ腎泌尿器科クリニック	泌尿器科	姫路市日出町 3-38-1 東姫路駅前 メディカルプラザ	079-287-9188
姫路北病院	精神科・心療内科	神崎郡福崎町南田原 1134 番地 2	0790-22-0770
姫路聖マリア病院	総合病院	姫路市仁豊野 650	079-265-5111
山本歯科	歯科	姫路市大塩町宮前 28	079-254-6966

事故・ヒヤリハット

てんかん発作・高齢・重度化による転倒や強度行動障害者の情緒不安定時に突発的な他害行為があった。館内に設置している安全カメラによる事故検証や小さな事故や怪我でも事故報告やヒヤリハットを提出してもらうことで、昨年度に比べて事故件数は約 2 倍に増加しているが、問題に対する早期対応・職員の意識の向上に繋がったため、今後も継続して報告をあげ、職員間で情報共有できるような体制を構築する。

事故内容	件数
(自らによる) 怪我・転倒	5
(他者による) 怪我・転倒	12
誤嚥	1
誤薬 (投薬忘れ含む)	12
その他 (発作含む)	6
合計	36

ヒヤリ内容	件数
(自らによる) 怪我・転倒	0
(他者による) 怪我・転倒	0
誤嚥	0
薬関係	4
その他	1
合計	5

苦情の集計件数

今年度の苦情は0件であった。利用者および家族からの苦情に対し、適切な解決に努め、より良いサービスに繋げていけるようにする。

苦情種別・申出人の集計

申出人	苦情	その他
利用者	0	0
家族	0	0
代理人	0	0
職員	0	0
その他	0	0
合計	0	0

作業報告

作業種目・内容

作業種目	作業内容
空き缶作業	毎週木曜日、地域の方々のご協力のもと缶を回収した。道中で出会う地域の方との挨拶、地域交流に繋がっている。集めた缶はリサイクル業者に納品した。(段ボール、新聞の回収も行っている)
リサイクル品分別作業	「(有)ハタリサイクル」様の請負作業で銅線の分別作業を細かく工程を分け、作業を通じて持続力・集中力・責任感を高め達成感や自信を引き出すことを目的とした。分別した商品はリサイクル品として再利用される。

作業売上

単位：円

月	空き缶作業： 安田商店	分別作業： ハタリサイクル
4月	1,320	
5月	1,650	
6月	950	1,950
7月	1,960	
8月	2,660	
9月	1,740	
10月	1,800	
11月	1,860	
12月	1,150	
1月	2,160	
2月	1,620	
3月	1,800	4,470
合計	20,670	6,420

余暇活動報告

周囲との協調性や自己のパフォーマンスを向上させる為に体操教室、太鼓教室、音楽療法を実施した。生活・日中活動支援を進めていく中で、余暇活動の充実の一環として行い、それを利用者が楽しみ、また生活の張りとなるような機会の提供を行った。

1. 体操教室

目的：緊張を緩め、正しい姿勢の保持を身に付けることにより身体意識を高める。基礎的な運動能力を養うとともに社会性豊かに心身の調和的な発達と人間形成の基礎作りを目的とする。

内容：誰でもできて無理のない、バランスがよく動きやすい体になり、歩きやすくなる等利用者の健康維持・元気に明るく楽しむことを心がけ行った。

講師	教室日	時間	参加者
(株)エヌ・エス・アイ	毎月第2・3・4火曜日	14時～15時	利用者・職員

2. 太鼓教室

目的：太鼓の音、心と体を解き放ち、表現する喜びと楽しさを感じてもらう。また自立心の向上・責任感・協調性を養うことを目的とする。

内容：「民謡集団 鯨」様の指導の下、毎回十数名が楽しく活動を行った。楽しい雰囲気の中活動を行う事ができた。

講師	教室日	時間	参加者
民謡集団 鯨	毎月第2金曜日 第4土曜日	10時～11時	利用者

3. 音楽療法

目的：心身のリラックス、他人とのコミュニケーションや関わり方を学ぶ、表現力を養うことで自分の意思や感情を示せるようになる。音楽を通して「はじまり」と「終わり」を学ぶことで法則性を身につける事ができる等の効果が期待できる。

内容：カスタネットやタンバリンなどの簡単な楽器を使用して、それぞれ自分に合った音楽表現、個々の能力にあった楽しみ方ができた。

講師	教室日	時間	参加者
兵庫県認定音楽療法士会 増井先生・住野先生	毎月第1・3金曜日	10時～11時半	利用者

日清医療食品株式会社

食事は日々の健康の基盤となり、健康を支える土台です。毎日3食しっかりと食事を摂ることは生活リズムを整えたり、精神的健康にも大きく影響します。食事を通して「毎日がたのしい、おいしい」を目指した食事サービスができるよう努めました。

利用者様の自己選択、自己決定を尊重するために選択メニューを導入し、利用者様のニーズに沿い、旬の食材を取り入れ季節を感じてもらえるような献立づくりを心がけました。

利用者様個々の喫食状態を考慮して食形態別の介護食の提供や、障害状態に応じた自助具などの使用、調理の工夫など個別対応を行いました。

(1) 利用者様の選択肢を広げるため、複数献立を実施

選択メニュー（毎日の昼食で実施）複数献立を2～3種類の中から選んでいただく

例①



例②

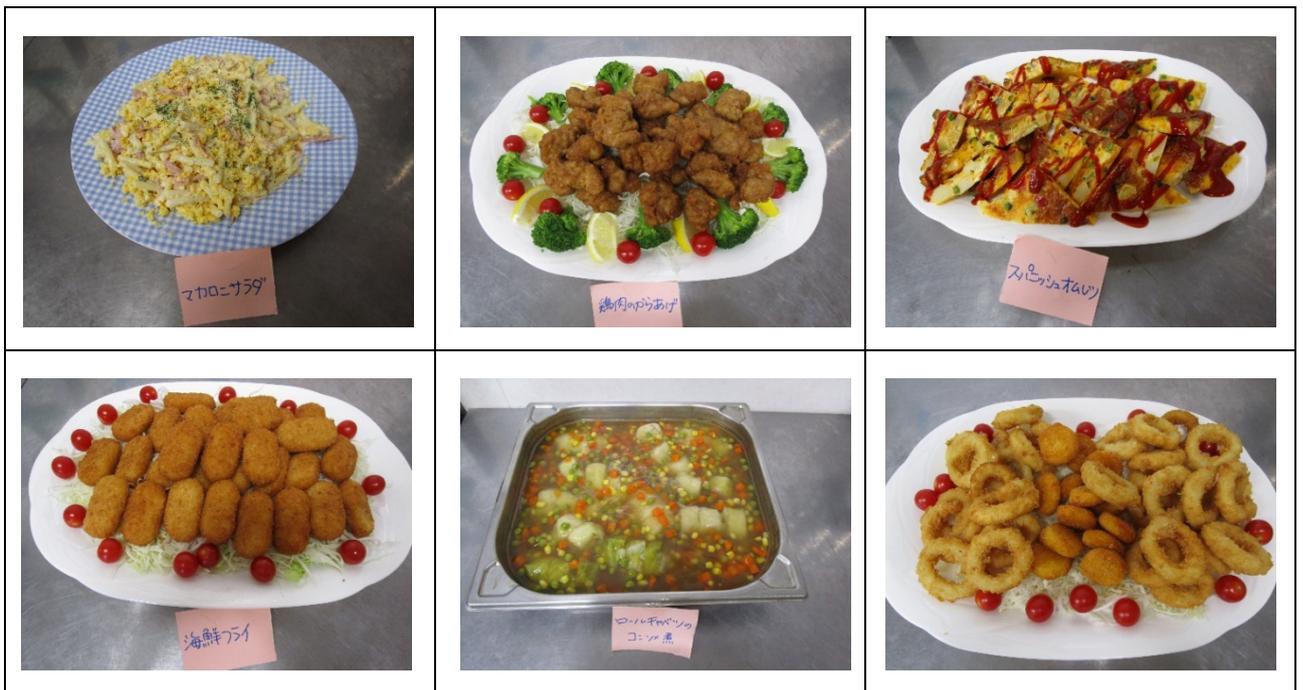


(2) 3択メニュー（月2回実施）



(3) バイキング食（イベント食）

多種類の料理の中から、好きなものを選んで自分自身で取り分けて食べていただく。



(4) 行事食

四季折々の旬の食材を使用し、利用者様が季節を食事から感じてもらえるようなメニューを考案した。

4月	お花見	10月	
5月	こどもの日	11月	バイキング
6月	バイキング	12月	クリスマス
7月	七夕	1月	お正月
8月		2月	節分
9月		3月	ひなまつり



障害福祉サービス事業 姫路暁乃里（日中一時支援・短期入所）

利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、家族の想いを受け止め支援活動を行った。また、緊急短期入所（介護者の急病や虐待の疑い等）の依頼件数が多く、播磨圏域で今年度は3件依頼があり、定員超過しながら全て受け入れを行い、最後のセーフティーネットとしての役割を担った。

活動内容

家族の就労支援及び日常的に介護している家族の一時的な休息を目的としている。前年度同様に「将来を考えて利用したい、入所させたい」という希望が多く、新規契約者が増えている。

利用者状況

【日中一時支援・短期入所】利用者数

月	日中一時支援			短期入所		
	男性	女性	合計（人）	男性	女性	合計（人）
4月	49	3	52	46	36	82
5月	42	0	42	33	39	72
6月	46	0	46	83	52	135
7月	39	0	39	93	75	168
8月	42	0	42	98	56	154
9月	46	0	46	98	59	157
10月	41	0	41	113	48	161
11月	36	0	36	81	38	119
12月	25	0	25	75	46	121
1月	23	0	23	87	56	143
2月	22	0	22	77	59	136
3月	31	0	31	80	79	159
合計	442	3	445	964	643	1,607

【日中一時支援】市町村別利用数

姫路市	高砂市	加古川市	播磨町	明石市	合計（人）
190	253	1	1	0	445

【短期入所】市町村別利用人数

姫路市	高砂市	加古川市	播磨町	西脇市	神河町	市川町	合計（人）
910	374	30	4	289	0	0	1,607

障害福祉サービス事業所 太陽の郷（生活介護/就労 B 型事業所）

事業計画に目標として掲げていた内容では、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業もあったが、それに変わるかたちで実施し、下記の通り概ね達成することが出来た。

- 専門的知識の向上を目指しての取り組みでは、Web研修が増えたことで非常勤職員にも場所や時間にとらわれず受けやすい環境となったことも要因となり、参加機会が増えた。また、職員間でのディスカッションや研修後に発表することで専門的知識の向上に努めた。
- 生活介護事業では、作品展コンクールを目指す上で創作活動に力を注いだ。個人の独創性のある作品を作り上げることが出来、「かんでんコラボ・アート」「兵庫県障害者美術・芸術作品展」において3作品で受賞して多くの方に観ていただく機会となった。また、施設内においても一人ひとりの能力を活かし全員が制作に携わり完成させることが出来、利用者の新たな可能性の発見に繋がった。
- 就労継続支援B型事業では、工賃向上を目指し目標としていた月平均工賃 35,000 円を達成することが出来た。作業工程を増やし、補助具の製作して利用者一人ひとりが活躍できる場を作り作業スキルの向上に努めた。また、各作業（ごりんや、施設外作業、DM作業）において、商品開発や営業を行うことで受注増に繋がった。

事務関係・施設設備管理業務報告

定例業務

保健衛生	事務関係
嘱託医往診（利用者・月1回） 体重測定（利用者・月1回） 血圧測定（利用者・月1回） 健康診断（職員、利用者・年2回）	介護給付費（生活介護、就労継続支援B型）請求 本部・施設会計試算表 小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 福祉・介護職員処遇改善 計画書 実績報告書提出 社会福祉施設職員退職共済 掛金納付対象職員届提出 利用者負担金請求 振替 介護給付費等支給申請書提出 市民税 県民税申請書提出

施設設備管理業務

点検箇所	内容	担当業者
消防用設備点検	総合点検 8/21 機器点検 2/5	安立防災株式会社
昇降機	定期点検 毎月	東芝エレベータ株式会社
浄化槽	毎月	(株) アクアプラス
水質検査	年2回	(一社) 兵庫県水質保全センター
食堂衛生管理	毎月	衛生管理株式会社

行事等実施報告

利用者の希望を取り入れながら実施した。新型コロナウイルス感染症予防対策として、施設外での行事は控えたが、施設内で楽しんでもらえるように今までと違った会場づくりをするなど工夫し実施した。

1. 定例行事

内容	日時
音楽クラブ	第1、第3金曜日
太鼓クラブ	第3金曜日
絵画クラブ	月3回
レッツゴークラブ	月2回

2. イベント行事

期日	行事内容	場所
9月10日	かき氷で残暑を乗り切ろう（生活介護）	太陽の郷 スマイルルーム
10月23日	ハロウィンパーティー（生活介護）	太陽の郷 スマイルルーム
12月21日	クリスマス忘年会（生活介護）	太陽の郷 スマイルルーム
12月28日	餅つき大会（生活介護・就労継続支援B型）	太陽の郷 食堂
2月2日	節分（生活介護）	太陽の郷 スマイルルーム

職員研修報告

1. 施設外研修

職員の知識や支援に対する意識の向上を図れるよう努めた。新型コロナウイルス感染症の影響でWEB研修が増えたことで、今まで就業時間等の都合で研修を受けることが出来なかった職員も参加することが出来、支援に取り組む姿勢に変化が見られた。また、施設での発表の時間をもち、職員間での共有にも努めた。

期日	研修名	場所	参加者
5月21日	強度行動障害の特性理解（法人研修）	太陽の郷	職員
6月17日	強度行動障害の特性理解（法人研修）	太陽の郷	職員
6月19日	新堂塾（2020年度1回目）	オンライン研修	廣岡
7月15日	強度行動障害の特性理解（法人研修）	太陽の郷	職員
8月11日	強度行動障害の特性理解（法人研修）	太陽の郷	職員
10月2日	パワーアップフォーラム	オンライン研修	廣岡
10月21日	障害者の福祉的就労と日中活動サービス	オンライン研修	白井
12月	わかりづらさを一緒に学ぼう ～支援者の着眼点～	DVD研修	灘、荒川、水口 青木、奥村
2月2日	新堂塾（2020年度2回目）		
3月9日	サービス管理責任者基礎研修（1日目）	兵庫県立リハビリテーションセンター	廣岡
3月10日	サービス管理責任者基礎研修（2日目）	兵庫県立リハビリテーションセンター	廣岡
3月19日	オンラインメンタルヘルス研修	オンライン研修	荒川、内田
3月24日	神戸コーティング事業所定例会	オンライン研修	柴田
3月24日	新堂塾（2020年度3回目）	オンライン研修	廣岡
3月26日	新堂塾（2020年度4回目）	オンライン研修	廣岡

2. 施設内研修

利用者支援に関する話を多く実施してきた。個別対応の必要性や、状況に応じた支援、意思決定等、職員間でのしっかりとした共有と統一支援を目指していく上での大切な機会として実施した。

期日	研修内容	講師・他	参加者
4月23日	利用者ケース会議・検討会	就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡
4月23日	利用者ケース会議・検討会	生活	村上、白井、濱本、清水、高田、内田
5月21日	工賃検討会議	就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡
5月22日	利用者ケース会議・検討会	生活	村上、白井、濱本、清水、高田、内田
6月22日	利用者ケース会議・検討会	生活	村上、白井、濱本、清水、高田、内田
6月25日	利用者ケース会議・検討会	就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡
7月21日	利用者ケース会議・検討会	就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡
7月22日	利用者ケース会議・検討会	生活	村上、白井、濱本、清水、高田、内田
7月27日	工賃検討会議	就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡

8月13日	個別支援計画書会議	就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡
8月25日	個別支援計画書会議	生活	村上、白井、濱本、清水、高田、内田
9月17日	利用者ケース会議・検討会	就労	村上、白井、熊田、柴田、廣岡
9月24日	利用者ケース会議・検討会	生活	村上、白井、濱本、清水、高田、内田
10月23日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、灘、清水、高田、内田
10月29日	利用者ケース会議・検討会	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
11月26日	利用者ケース会議・検討会	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
11月26日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、灘、清水、高田、内田
12月15日	利用者ケース会議・検討会	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
12月25日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、灘、清水、高田、内田
1月14日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、灘、清水、高田、内田
1月22日	利用者ケース会議・検討会	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
2月17日	個別支援計画書会議	就労	白井、熊田、柴田、廣岡、
2月19日	個別支援計画書会議	生活	白井、濱本、灘、清水、高田、内田
3月18日	工賃検討会議	就労	白井、熊田、柴田、廣岡白
3月18日	利用者ケース会議・検討会	生活	井、濱本、灘、清水、高田、内田
処遇チェック	利用者に対する支援等についての自己評価と上司評価の確認。改善策等の検討等。	各事業所	全職員対象で毎月実施

実習生受入報告

2020年度 実習生受入れ実績なし

資格取得者

取得資格	人数(総取得者数)
介護福祉士	0 (4)
保育士	0 (1)
社会福祉主事	0 (3)
強度行動障害支援者養成研修 (基礎)	0 (1)
強度行動障害支援者養成研修 (実践)	0 (2)
行動援護従事者養成研修	0 (6)

太陽の郷(生活介護・就労継続支援B型)日課

生活介護：活動の場を余暇と作業に分けている。集団での活動に加え、個々の特性や興味の違い等を考慮しながら一日のプログラムを考えて提供した。

就労継続支援B型：登所から降所まで、利用者それぞれが自分の動きを理解して行動出来る様な声掛けや、予定表の掲示等、多種の作業を円滑に進めていけるように一日のプログラムを考えて提供した。

生活介護	時間	就労継続支援B型
登所	9:00	登所
朝礼・ラジオ体操	9:30	朝礼
作業・活動	9:35	作業
休憩	10:30	休憩
	10:35	
作業・活動	10:45	作業
	10:50	
昼食・休憩	11:50	昼食・休憩
	12:00	
	12:40	掃除
	12:50	作業
歯磨き	13:00	
作業	13:30	
休憩	13:45	休憩
作業	14:00	作業
掃除・終礼	15:00	掃除・終礼
降所	15:30	降所

利用者状況

【生活介護】年齢別利用者数

年齢(歳)	18~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~64	合計(人)
男性	1	1	9	1	1	0	13
女性	0	0	4	3	1	0	8
合計	1	1	13	4	2	0	21

【就労継続支援B型】年齢別利用者数

年齢(歳)	18~20	20~29	30~39	40~49	50~59	60~64	合計(人)
男性	0	4	3	3	1	0	11
女性	0	1	4	0	1	0	6
合計	0	5	7	3	2	0	17

利用者平均年齢

	男性全体	女性全体	生活介護	就労B
最少年齢	19歳8ヶ月	24歳3ヶ月	19歳8ヶ月	20歳3ヶ月
最高年齢	50歳8ヶ月	55歳3ヶ月	55歳3ヶ月	50歳6ヶ月
平均年齢	35歳2ヶ月	41歳0ヶ月	-	-
男女平均年齢	37歳4ヶ月		38歳3ヶ月	36歳2ヶ月

利用者支援区分

【生活介護】利用者支援区分

区分	なし	1	2	3	4	5	6	合計（人）
人数	0	0	0	2	8	7	4	21

【就労継続支援 B 型】利用者支援区分

区分	なし	1	2	3	4	5	6	合計（人）
人数	0	0	6	8	2	1	0	17

医療機関受診状況

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計（人）
整形外科	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2

協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
中村整形外科（嘱託医）	整形外科	高砂市北浜町西浜 1208-75	079-254-5533

事故・ヒヤリハット

今年度、事故 6 件、ヒヤリハット 1 件があった。安全カメラを設置以降、なぜ事故が起こったのか検証をすることが出来、スピーディーに原因究明や今後の対策など立てることが出来た。また、映像を見ることで職員自身の改善点の気づきになり、以後の支援に活かされた。また、事故発生時や変わったことが起こった時には、保護者に電話だけではなく状態を理解してもらえるように LINE を活用し映像や画像で伝えるようにした。安心安全な支援を実施する上で、それぞれに下記のような対応策を考え、改善に努めた。

1. 事故報告

No	事故内容	対応策
1	施設近郊の作業現場に利用者を残したまま施設に戻って来てしまった。	施設から出るときや現場から施設に戻る時には必ず点呼を行い、記録を取るよう徹底した。
2	施設外作業中、蜂に刺された。	安全対策を継続し徹底するとともに、見かけた時点で早めの避難・対応を行うようにした。
3	施設外作業中、足を捻挫した。	作業現場確認時には、凹凸のある場所も危険個所と認識し利用者への注意喚起を行うようにした。
4	迎えの送迎時、利用者を乗せ忘れた。	降乗車時には、職員がドアの開閉を行う。ドアを閉める時には、利用者の顔を見て乗ったことを確認するよう徹底した。
5	服薬時、他者の薬を誤薬させてしまった。	職員 2 人体制で、薬袋に記載された名前・利用者の顔を確実に確認しながらの服薬を徹底した。
6	利用者が一人で施設の敷地外に出て行ってしまった。	利用者の行動について再度確認する場を設け、職員の配置・声の掛け合いを徹底した。

ヒヤリハット報告

No	ヒヤリハット内容	対応策
1	利用者が一人で施設の敷地外に出そうになった。	活動時の職員の立ち位置、利用者把握について確認を行った。

苦情の集計件数

今年度の苦情は0件であった。

苦情種別・申出人の集計

申出人	苦情	その他
利用者	0	0
家族	0	0
代理人	0	0
職員	0	0
その他	0	0
合計	0	0

作業報告

【生活介護】作業種目・内容

作業種目	作業内容
株式会社マスク	箸入れ作業では、箸のナイロン入れや抜き取りを行う。 新型コロナウイルス感染症の影響で外食産業が打撃を受けたことで、割り箸の受注が激減した。そのような中でも仕事をいただくことが出来、利用者に取り組んでもらうことが出来た。利用者の作業のペースや正確性も高まり、安定した生産をしていくことが出来た。

【生活介護】作業売上

工賃支給：作業を通じて得た収入から必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支給し、利用者個々の能力とモチベーションアップに努めた。

月	株式会社マスク
4月	84,890
5月	34,960
6月	19,500
7月	19,570
8月	49,210
9月	28,500
10月	43,700
11月	57,950
12月	83,125
1月	28,500
2月	42,750
3月	58,900
合計	551,555

単位：円

【就労継続支援 B 型】作業種目・内容

作業工程の見直しや補助具の製作することで作業効率の向上を図り、個々の能力や特性を活かすことで工賃向上へ努めた。

下記の作業を通じて得た収入から、必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支給した。施設内作業に加え、施設外作業にも出向する事で地域との関わりや、一般常識等の取得にも繋げた。

作業種目	内容	受注業者
受託事業	パンフレット封入等の DM 作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ デイリー印刷 ・ 小倉印刷
製造・販売事業	仕込み、配達、店舗出向等の作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ お惣菜の店「ごりんや」
空缶等回収販売事業	アルミ缶回収、プレス、古雑誌等の納品等の作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進路工業 ・ 三共スチール ・ 安田商店
公園管理事業	除草、清掃等の施設外就労作業	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヤマサ蒲鉾 ・ 大塩海岸 ・ 播備 ・ 一般家庭 ・ フロンティア ・ ガラスコーティング ・ 新栄ビルメンテナンス ・ ルシクラージュ

【就労継続支援 B 型】過去の平均工賃額

年度	平均工賃
2015 年度	7,581 円
2016 年度	10,862 円
2017 年度	21,068 円
2018 年度	26,046 円
2019 年度	30,614 円
2020 年度	35,555 円

【就労継続支援 B 型】作業売上

単位：円

月	受託事業	製造・販売事業	空缶回収販売事業	公園管理事業	合計
4 月	203,854	1,302,211	138,650	0	1,644,715
5 月	256,500	1,006,962	115,100	0	1,378,562
6 月	175,200	1,112,150	99,400	192,725	1,579,475
7 月	224,455	1,156,158	125,400	124,025	1,630,038
8 月	125,748	1,110,764	91,205	394,950	1,722,667
9 月	74,700	1,130,292	166,425	354,564	1,725,981
10 月	238,640	1,286,572	137,145	37,000	1,699,357
11 月	142,617	1,361,923	89,040	170,502	1,764,082
12 月	111,169	1,763,968	134,460	463,234	2,472,831
1 月	112,000	1,253,731	130,840	75,297	1,571,868
2 月	126,000	1,393,513	81,700	324,747	1,925,960
3 月	107,000	1,526,767	96,700	884,377	2,614,844
合計	1,897,883	15,405,011	1,406,065	3,021,421	21,730,380

クラブ活動報告

2020年度は前年度同様に講師を招いて「絵画クラブ」「音楽クラブ」「和太鼓クラブ」を実施している。

1. 絵画クラブ

【目的】色使いや形において「自分の好きな様に」という講師の考えの元、個性を活かす事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
西ノ原 菜於美	月2~3回	10時~12時	利用者

2. 和太鼓クラブ

【目的】表現する喜びと楽しさを感じてもらう。また自立心の向上、責任感・協調性を養う事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
民謡集団 鯨	毎月第3金曜日	13時~15時	利用者

3. 音楽クラブ

【目的】心身のリラックス、表現力を養う事で自分の意思や感情を表せられる様になる事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
磯部 千晶	毎月第1・3金曜日	10時~12時	利用者

4. レッツゴークラブ

【目的】施設乗用車を使用し、ドライブや公園の散策を行った。施設の外に出ることで普段と違った景色を見ることで、リフレッシュや気分転換を目的として実施している。

講師	教室日	時間	参加者
施設職員	毎月第2・4火曜日	10時~12時	利用者

共同生活援助 チャレンジ（介護サービス包括型）

2020年10月にチャレンジ大塩は引越をし利用者の生活環境に大きな変化があった1年だった。男性利用者4名が大塩駅前のアパート、女性利用者3名がふぁむ的形へ転居して、チャレンジ全体の定員も16名から11名に減員し、より個別に支援できる時間が増えた。事業計画で重点目標として挙げていた利用者の確保、意思決定支援については、下記の通り実施した。

- **利用者の確保**

1年を通して新規入居者は1名、退居者は3名であった。母親が本人の介護困難で4月に新規入居となったが、母親に会えない不安で精神症状が見られるようになり、5月に精神科病院に入院、入院中の7月に退所となった。また同じ7月に71歳の男性利用者が高齢で基礎疾患があるため、介護保険を使って養護老人ホームに入居となった。退居者もう1名はひとり暮らしに対する強い希望があり、9月に地域移行するに至った。2021年3月末で定員11名に対し現員10名である。

淡路にある障害児入所施設に入所中の年齢超過で行き先のない利用者を2月から体験利用で受け入れ、4月からは本入居となり定員11名の満床になる。

- **意思決定支援**

自立生活を送る上で必要となる社会人としての自覚を高めるため、自身で行えることは利用者自身に行ってもらうことに重点を置いた。また、対人関係を円滑にするため、社会的ルールの遵守や共同生活を送る上で責任を果たすことについて、日常生活で生じる事案に即して相談の場を持ち、より良い選択が行えるように支援した。

利用者が自分の意思を表出できるように利用者職員間の信頼関係の構築に努め、個々の不安や悩みを傾聴することで心のケアを行った。

共同生活援助事業所 所在地

名称	住所
チャレンジ大塩	姫路市大塩町 1977 - 8 ヌーベルバーグ NADA502 503 505 705（～9月） 姫路市大塩町 119 番地 2 エルドラド 101 202（10月～）
ふぁむ的形	姫路市的形町の形 1768 番地 27

職員勤務体制

職員	人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名
看護師	1名(兼務)
生活支援員	3名
世話人	3名
夜勤者	5名

利用者状況

定員と現員

定員	現員		
	男性	女性	合計
11	6	4	10

年齢別利用者数

年齢(歳)	10～19	20～29	30～39	40～49	50～69	70～
人数	1	1	3	0	5	0

利用者平均年齢

	男性	女性
最小年齢	19歳6カ月	24歳3カ月
最高年齢	53歳5カ月	55歳3カ月
平均年齢	36歳3カ月	46歳3カ月
男女平均年齢	41歳10カ月	

障害支援区分

支援区分	1	2	3	4	5	平均
人数	1	2	3	3	1	3.1

療育判定区分

療育判定	B2	B1	A
人数	2	3	5

【一般就労(6名)】日中活動状況

勤務先	人数	勤務内容
グローリーフレンドリー(株)	1	社内清掃
(株)高砂産業	1	縫製作業
(株)イオンリテール(イオン姫路店)	2	カート回収
(株)黒田製作所	2	製造業

【その他(7名)】日中活動状況

日中活動先	人数	内容
あぼしりサイクル事業所(就労継続支援A型)	1	分別作業
太陽の郷(生活介護)	1	軽作業等
太陽の郷(就労継続支援B型)	2	受託作業、製造販売作業等
若葉福祉作業所(就労継続支援B型)	1	軽作業等(自動車部品組立等)
クリエイティブ・クルー(就労継続支援B型)	1	軽作業等(生地・部材裁断等)
つくし野デイサービス(通所介護)	1	介護福祉サービス

支援内容

① 個別支援の強化

個別支援計画に基づいた一人ひとりの特性やニーズに応じた支援を行った。障害特性や身体機能に関すること、得意や苦手、また配慮を必要とする点などを記載したプロフィールシートを作成して、必要な時に確認できるよう事務所に設置し、個別支援の充実を図った。

② 健康管理、保健衛生

日頃よりバイタルチェックを行い、健康状態の把握に努めた。利用者の表情や行動等に配慮し、状況に応じて医療機関を受診した。体調不良等で受診した場合は、通院後の見守りや静養に関して職員全員が連携体制を取って細心の注意を払うようにし、症状の悪化防止に努めた。服薬が必要な利用者に対しては声掛けや手渡しを行い、飲み忘れがないよう配慮した。

食事に関しては利用者の嗜好や健康面に留意し、栄養バランスを考えながら食事提供した。利用者の嗜好を重視し、メニューの選定や買い物への参加も自主性に任せるなど生活の中での楽しみの一つとした。食物アレルギーのある利用者については、食材や献立を変更して個別対応をした。

新型コロナウイルス感染防止のため、3月より以下の5点の項目を実施した。①職員の出勤前及び出勤時の検温 ②利用者の定時の検温 ③グループホーム内設備の消毒 ④定期的な換気 ⑤手洗い・うがい、手指の消毒の徹底、常時マスクの着用

発熱がある場合は看護師と連携を取り合い、医療機関(寺田内科・呼吸器科)へ受診してPCR検査を依頼する。

12月に就労継続支援A型作業所内で新型コロナウイルス陽性者(クラスター)が出て事業所が閉鎖となり、本人もPCR検査を受けて結果は陰性であったが、濃厚接触者との判断で2週間(12月25日～1月7日)のグループホーム待機となった。グループホームではチャレンジ大塩202号室のみで過ごしてもらい、他者との接触を避けた。支援する職員を限定して、キャップ・エプロン・マスク・手袋・シューズカバーを着用し、食事面ではディスポーザブル容器を利用、ゴミも分別して処分を行い感染予防に努めた。

待機中は不安やストレスを軽減できるように本人の話に傾聴するように努めた。事業所間同士で連携を取り合い、情報を共有することで多方面から利用者の精神的なケアを行った。

③ 各関係機関との連携

利用者が通勤・通所している職場・事業所と密な連携を図り、気になる事案や問題がある場合は電話連絡や職場・作業所を訪問し、各担当者と情報交換を行うことで利用者の様子や課題について話し合う機会を持った。また、各々の職場で問題が発生した場合は速やかに職場訪問を行い、解決策について話し合うことで問題解決に努めた。

④ 環境整備

利用者本人が清掃出来なかったり不十分な部分を補足することを目的とし、居室及び共有部分の清掃を定期的に行い、清潔な状態を保持して利用者の体調の維持や精神的健康の増進に努めた。また、経年劣化や故障等による設備補修を行い、快適な生活環境を提供した。

⑤ 余暇の充実

年度当初から新型コロナウイルスの感染拡大や度重なる緊急事態宣言により、余暇の過ごし方については苦慮することが多かった。利用者も仕事や日用品の買い物など必要最低限の外出のみとなったため、コロナ禍であっても楽しめる事やストレスの軽減に努めた。

季節感を取り入れた旬の食材を提供し、行事食を増やす工夫をした。

⑥ 防災管理

利用者・職員の安全意識を高めるために年2回の避難訓練を行った。その際に全利用者が消防への模擬通報訓練を行い、より正確な通報ができるように繰り返し練習し、非常時の避難場所や避難経路を職員と一緒に確認した。株式会社 防災サポートに依頼して、消防用設備(自動火災報知設備・誘導灯・消火器)の点検を行った。

⑦ 金銭管理

金銭管理はどの利用者も総じて苦手な分野であり、基本的に事業所側で管理して金銭の計画的な使用に努めた。浪費癖や商品の購入頻度等を考慮し、小遣いの額や頻度を調整した。また、小遣い帳を利用して職員が定期的に確認することで、利用者の金銭管理能力の向上に努めた。特に一人暮らしを目指している利用者については、月収支から年間収支まで具体的に説明し、今後の生活を見据えて貯蓄を増やすことの大切さについて話をした。

⑧ 地域交流

マンション内や近隣の住民に日常的に挨拶を行うことを心がけ、また一斉清掃の日は利用者全員で溝掃除に参加し、利用者の存在を近隣住民に周知してもらえよう努めた。

⑨ 職員の質の向上

利用者の生活の充実を図るため、職員研修に参加し、新たな知識の習得や支援の見直しに努めた。職員会議では支援の悩みや課題を話し合い、日常業務で気づいたことや情報を交換する場とした。利用者への支援は個人での対応になる場合がほとんどであるため、対応にあたる職員が一人で支援の悩みを抱え込まないように、「風通しの良い、働きやすい職場づくり」に努めた。

短期入所事業

家庭におけるレスパイトや自立体験、今後の入居希望者等、利用希望に応じて短期入所の受け入れを行った。

以下に月ごとの短期入所利用日数を提示する。

【短期入所利用日数】

利用月	利用日 (延日数)	利用者数 (人)	利用月	利用日 (延日数)	利用者数 (人)
4月	13日	1	10月	31日	1
5月	0日	0	11月	30日	1
6月	3日	1	12月	1日	1
7月	3日	1	1月	0日	0
8月	2日	1	2月	6日	1
9月	2日	1	3月	3日	1

延べ利用日数…94日 延べ利用者数…10人

医療機関受診状況

通院状況

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	3	3	1						1	2	4	3	17
呼吸器内科			2										2
循環器科	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13
精神科	5	6	3	3	4	3	3	1	3	2	2	2	37
外科										1			1
整形外科			2				1	1	1				5
耳鼻科		1	1	1	1	1	2	2	1	2	3	2	17
皮膚科	1	2	2	2	3	3	2	4	1	6	4	2	32
歯科							1				2		3
婦人科												1	1
眼科											1	1	2
合計	10	14	12	7	9	8	10	9	8	14	17	12	130

入院状況

病院名	人数(病名)	期間
仁恵病院	1 (鬱病)	2020年5月9日～7月15日 (入院のまま退所)

協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
中村整形外科(嘱託医)	整形外科	高砂市北浜町西浜 282-4	079-254-5533
姫路第一病院	内科・外科 整形外科・循環器科	姫路市御国野国分寺 143	079-252-0581
高砂西部病院	総合病院	高砂市中筋 1丁目 10番 41号	079-447-0100

利用医療機関

医療機関名(50音順)	診療科	所在地	電話
赤松眼科医院	眼科	姫路市御国野町国分寺 827-3	079-253-3435
いのうえ皮膚科	皮膚科	姫路市別所町佐土 2丁目 61	079-252-4112
おくのクリニック	心療内科	姫路市飾磨区蓼野町 116-1	079-234-1100
仁恵病院	精神科	姫路市野里 275	079-281-6980
寺田内科呼吸器科	内科・呼吸器科	姫路市城東町五軒屋 3-6	079-285-0111
土井医院	内科	姫路市の形町の形 1761-20	079-254-0732
中野診療所	皮膚科	姫路市白浜町甲 2138	079-246-0501
播磨大塩病院	精神科	姫路市大塩町 1096	079-254-0321
マリア病院	総合病院	姫路市仁豊野 650	079-265-5111

みこ皮膚科	皮膚科	姫路市南今宿 2-39	079-298-1535
みやけ内科・循環器科	内科・循環器科	姫路市大塩町宮前 1 番地	079-254-5175
山本歯科	歯科	姫路市大塩町宮前 28 番地	079-254-6966
吉田耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	高砂市荒井町扇町 14-13	079-443-0335

職員研修報告

期日	研修名	場所	参加者
11月26日	令和2年度第1回グループホーム研修会 支援における戸惑い事例、意見交換	姫路市総合福祉会館	田口 上之園

相談支援事業所 ふらっと

相談支援事業は利用者や保護者の希望を踏まえたうえで目標や課題を共有し、活動の場・利用頻度などの計画を立てコーディネートする役割を担っている。

概要報告

2020年度における相談支援事業所 ふらっと の概要は以下の通りであった。

新規の福祉サービスを利用したいという方に対し保護者や本人と面談を行い、基礎情報を聞きながら希望に沿ったサービス内容を盛り込んだサービス計画案を作成してきた。

また、同時に他のサービスが必要な場合には、事業所紹介や資料を用いて情報提供を行った。福祉サービスを継続する方には、適切なサービスが提供されているか、新たなニーズがないかを確認しながらサービス計画を作成した。

当事者や保護者の方にとって日々の生活が安定して過ごせるように寄り添いながらヒヤリングを行い、モニタリングではサービス計画が各事業所での確に遂行されているか確認しながらモニタリング報告書を作成した。

相談支援専門員として、当事者やその家族、行政やサービス提供事業所、学校等と関わってきた中で、地域の学校の普通級に通い、療育手帳を取得していない児童の場合は、福祉サービスの受給が難しいという現状に直面することが多かった。

利用対象者

- 障害福祉サービスまたは地域相談支援を利用するすべての障害者
- 障害福祉サービスを利用するすべての障害児

事業内容

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下「障害者総合支援法」という。）に規定される「特定相談支援事業」の業務を通じて適切に実施した。

- ① 計画相談支援の提供
- ② サービス等利用計画の作成
- ③ モニタリングの実施
- ④ 利用者からの相談
- ⑤ 苦情処理に関する業務

サービス提供時間

- 火曜日、水曜日 9時～15時

職員勤務体制

職員	人数
管理者	1名（常勤兼務）
相談支援専門員	1名（常勤兼務）

相談実績

【相談方法状況】

相談方法	相談件数
訪問（自宅）	103
合計	103

【障害別状況】

障害名	人数
知的障害	81
精神障害	3
発達障害	9
その他	10
合計	103

【相談内容】

内容	件数
サービス利用等	100
保育・教育等	3
合計	103

職員研修報告

期日	研修名	場所	参加者
5月21日	強度行動障害の特性理解（法人研修）	太陽の郷	職員
9月11日	相談支援事業所全体会 →コロナ感染症拡充につき中止	姫路市総合福祉会館	綿野
12月14日	第3回地域生活移行プロジェクト	姫路市総合福祉会館	綿野
12月17日	相談支援事業所全体会 →コロナ感染症拡充につき中止	姫路市総合福祉会館	綿野

放課後等デイサービス オリオンまとがた

2020年度の事業計画にて重点目標として掲げていた内容について下記の通り実施した。

- 「利用者の獲得」について、相談支援事業所等への働きかけ等により、下記の月別利用実績でも見てとれるように、実績数が月毎に増加し、年度末には契約数39名、契約延べ日数284日となった。急なキャンセル等にも対応出来るように、キャンセル待ちの保護者等の把握や、こちらからの積極的な働きかけを意識するようになった。その上で利用者の獲得に加え、空き状況の改善にも努めた。
- 「人材確保」について、新卒で1名保育士を採用した。1年経過した現在でも精力的に仕事に取り組んでいる。当事業所は開設から5年が経過し、職員においても1年目から5年目の若手である。施設内研修や検討会議等を多く実施し、人材育成にも努めた。

学校別利用者数

(単位：人)

学校名	男児	女児	計
姫路特別支援学校	18	7	25
東はりま特別支援学校	4	0	4
大塩小学校	1	0	1
的形小学校	2	0	2
糸引小学校	1	0	1
妻鹿小学校	1	0	1
別所小学校	0	1	1
谷外小学校	2	0	2
曾根小学校	0	1	1
四郷学院	1	0	1
合計	30	9	39

市町村別利用者数

(単位：人)

性別	姫路市	高砂市
男児	26	4
女児	8	1
合計	34	5

契約者数：39名 契約日数：延べ284日

月別利用実績

下表の通り、受け入れ可能枠と受け入れ実績の差が大きくなってしまっている。多少なりとも新型コロナウイルスの影響もあったかと思うが、契約者数増加と空き状況の把握や、空きを埋めていく努力を保護者に対して積極的に電話連絡やLINE等で実施した。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受入実績	153	164	151	188	179	194	203	212	224	221	227	247	2,363
受入可能	240	240	250	250	230	250	250	250	250	240	240	270	2,960
差	-87	-76	-99	-62	-51	-56	-47	-38	-26	-19	-13	-23	-597

日 課

一日の活動の中で、必ず個別活動と全体活動を入れ、利用児童に合った内容や関わり方等を模索、検討しながら支援を実施した。

学校終了後スケジュール

時間	学校終了後
14:30	学校迎え・随時来所 手洗い・検温・健康チェック
15:00	個別活動・全体活動
16:30	おやつ 余暇時間
17:15	帰る準備
17:30	帰宅

休校日スケジュール

時間	休校日
10:00	自宅迎え・随時来所 手洗い・検温・健康チェック
10:30	個別活動・全体活動
12:00	昼食
13:00	個別活動・全体活動
15:30	おやつ・余暇時間
15:45	帰る準備
16:00	帰宅

音楽活動

【目的】外部より講師を招き、実施をした。音楽を聴きリズムを取ることで体を動かしたり、自身でリクエストした曲を聴くことで、心身をリラックスさせる体験をする。また職員においても、場の盛り上げ方や、進行等を勉強させてもらい、普段の支援にも役立てていく学びの場とした。

講 師	教室日	時 間	参加者
高谷優子先生	月3回	14:30~15:30	利用児童・職員

行事等実施報告

新型コロナウイルスの影響もあり、外出をしての体験等が減少した。その分、事業所内での取り組みを工夫し提供をした。

期 日	行事内容	場 所	担当者
5月29日	セントラルパークに行こう	姫路セントラルパーク	柴田・甲斐・藤中
10月21日	芋ほり体験学習	姫路市農業振興センター	村上・梶・甲斐・藤中・石橋
11月07日	買い物体験	事業所内	村上・梶・甲斐・藤中・石橋
11月、12月	陶芸体験	事業所内	甲斐・藤中・石橋
12月02日	クリスマスリース作り	事業所内	村上・甲斐・梶・石橋
12月24日	クリスマスケーキ作り	事業所内	梶・甲斐・石橋
2月13日	マクドナルドへ行こう	マクドナルド中島店	村上・梶・甲斐

職員研修報告

事業所外へ出での研修は大幅に減少し、リモート研修や外部講師を招いての研修、または自らで考えて検討を重ねていく事が多い1年となった。

期日	研修内容	講師	参加者
9月10日	検討会議	-	柴田・甲斐・梶・石橋
10月12日	リスクマネジメントについて	柴田	村上・甲斐・石橋・梶
11月18日	音楽療法について	-	甲斐・石橋・藤中
11月25日	検討会議	-	村上・甲斐・梶・藤中・石橋
11月27日	緊急時の対応について	-	甲斐・梶
12月8日	中堅会議	-	村上・甲斐・梶
12月9日	保育所等訪問支援事業の始め方	リタリコ	村上・甲斐・梶・石橋
12月10日	外部講師研修	古川	村上・甲斐・梶・藤中・石橋
12月15日	音楽療法について	-	村上・甲斐・梶・石橋・藤中
12月16日	関わり方基礎編、褒め上手な関わり方	リタリコ	藤中
12月16日	職員発表研修会	-	村上・甲斐・梶・藤中・石橋
12月17日	若手会議	-	村上・藤中・石橋
1月13日	検討会議	-	村上・甲斐・梶・藤中・石橋
1月14日	中堅会議	-	村上・甲斐・梶
1月15日	外部講師研修	古川	村上・甲斐・梶・藤中・石橋
1月19日	若手会議	-	村上・藤中・石橋
1月21日	検討会議	-	村上・甲斐・梶・藤中・石橋
1月26日	検討会議	-	村上・甲斐・梶・藤中・石橋
2月1日	中堅会議	-	村上・甲斐・梶
2月5日	若手会議	-	村上・藤中・石橋
2月16日	職員発表研修会	-	村上・甲斐・梶・藤中・石橋
2月19日	検討会議	-	村上・甲斐・梶・藤中・石橋
2月24日	検討会議	-	村上・甲斐・梶・藤中・石橋
3月2日	検討会議	-	村上・甲斐・梶・藤中・石橋
3月18日	検討会議	-	村上・甲斐・梶・藤中・石橋

その他、『リタリコ発達ナビ研修動画サイト』や『YouTube（放デイラボ）』を閲覧する等、個人での学びを深めた。

資格所得者

2020年度は該当者なし

事故・ヒヤリハット

2020年度において、事故2件、ヒヤリハット2件といった結果となった。

ヒヤリハットにおいては、2件とも利用児童が事業所から外へ出ようとしたもの。事故においては、2件とも利用児童が事業所から外へ出てしまったものであった。

支援や見守り体制の検証や改善、捜索を必要とする際の連絡網と手順の見直し、児童情報の整理、保護者や警察等へ緊急時に速やかに連絡を入れる為のマニュアル等を再統一させた。また児童が乗り越えやすい柵を高くする、施錠が必要な場所への設置等、ハード面においても対応を実施した。

事故内容	件数
怪我・転倒	0
その他	2

ヒヤリ内容	件数
転倒・怪我	0
その他	2

苦情の状況集計

2020年度の苦情は2件であった。内容は便が付着した下着を洗わずに返却してしまっていた件と、持ち帰った水筒の中に爪楊枝が入っていたというものであった。後回しにしない衛生面の徹底と、食事の際の爪楊枝等の危険なものの回収に努めることを事業所としての今後の対応とし、苦情解決へ努めた。

苦情種別・申出人の集計

申出人	苦情	その他
利用者	0	0
家族	2	0
代理人	0	0
職員	0	0
その他	0	0
合計	2	0

放課後等デイサービス オリオンあなせ

令和2年4月に開所をして1年となる。放課後や長期休み等に小集団活動や個別活動などを行うことにより、より良い成長・社会性の向上を図ることを目指し、また併せて、ご家族からの相談にも応じ、家庭と連携した支援も心がけてきた。

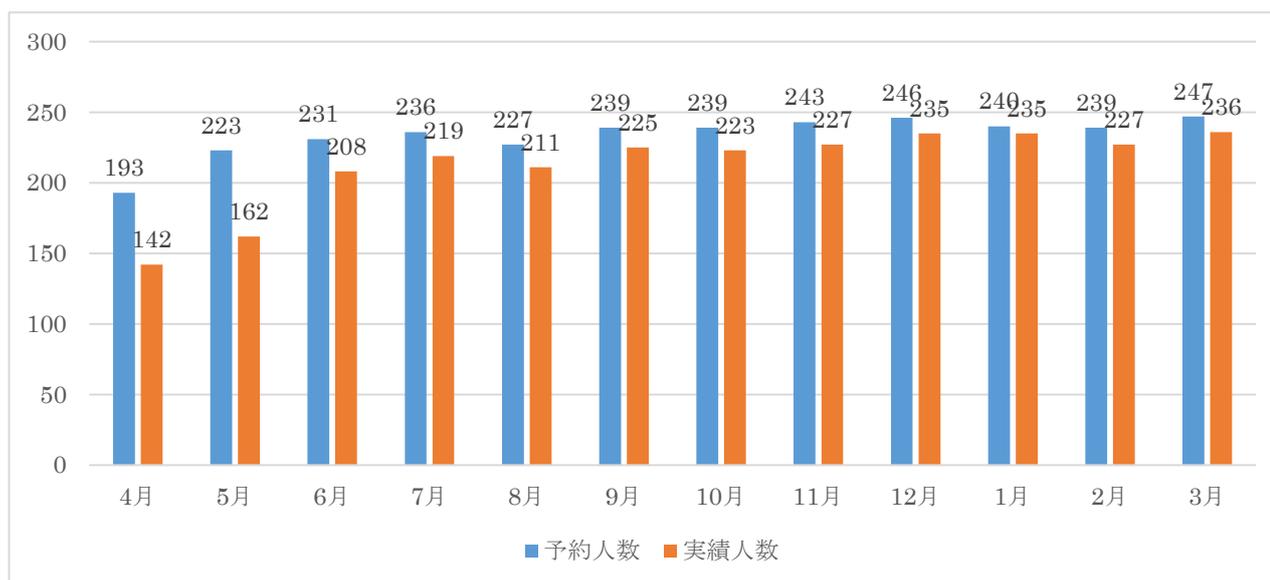
開所した令和2年4月は契約者数34名であったが、現在は42名となっている。保護者からは子どもたちが、楽しく通っているということで、感謝の意を伝えられることが多いが、さらなる施設の安定（事業の質および運営面）を目指したい。

学年・学校別利用者数

(2021年3月31日現在)

学校名 / 学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
姫路特別支援学校	2	2	0	5	1	3	1	2	2	0	0	0	18
しらさぎ特別支援学校	3	0	1	2	3	2	3	2	1	0	1	1	19
高浜小学校	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
津田小学校	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
荒川小学校	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	5	3	2	9	5	5	4	4	3	0	1	1	42

月別利用実績



4月、5月は新型コロナウイルス感染拡大により休校となりデイの利用自粛が多かった。

今年度、解約に至った方は2名で、そのうち卒業された方が1名、学校終了後の放課後利用ではあまりにも事業所での活動時間が短すぎるという理由で別の事業所に変更と云うケースが1名いた。

土曜日、祝日・連休は「自宅でゆっくりさせたい」という希望もあり、空きが出る日もあった。

ご家庭との連携や利用者の状態把握に努め、事業所として何ができるかを考えながら、「本人」にと「家族」にとって有意義な物と感じてもらえる事で安定した利用に繋がられる様に関わっていく。

行事等実施報告

定期的に外に出て、社会に触れる機会を作りたいと思っていたが、新型コロナウイルス拡大に伴い外出自粛要請が出たこともあり、遠出はできなかった。施設外での活動については保護者に事前に意見を聞き、参加の有無を確認するようにした。子どもたちがストレスを発散しながら安心して過ごすにはどうすればよいか今後も継続して考え取り組む必要がある。

期日	行事内容	場所	担当者
8月8日	調理実習(焼きそば)	オリオンあなせ	蔭西、南野、梶
8月12日	調理実習(カレー)	オリオンあなせ	梶、蔭西、妹尾
10月21日	施設外行事 芋掘り体験	姫路市農業振興センター	南野、蔭西、木村
11月7日	買い物訓練(わかばや)	オリオンあなせ	南野、蔭西、妹尾、藤中
11月21日	陶芸体験	オリオンあなせ	蔭西、南野、妹尾
11月23日	陶芸体験	オリオンあなせ	蔭西、南野、妹尾
12月5日	陶芸体験	オリオンあなせ	蔭西、南野、妹尾、木村
12月26日	クリスマス会	オリオンあなせ	蔭西、南野、妹尾
3月20日	卒業式	オリオンあなせ	妹尾、南野、木村
3月27日	施設外行事	加西市丸山総合公園	妹尾、蔭西、南野

職員研修報告

質の高い支援の提供や職員の育成のため研修に参加し、職員の資質向上に努めた。定期的にケース会議を実施し、全職員が利用児童、家族やその他取り巻く環境等の情報を共有することで、サービス内容の見直しや支援の統一に取り組んだ。

期日	研修名	場所	参加者
9月10日	ケース会議	オリオンあなせ	蔭西、南野、藤中
11月18日	職員会議	オリオンあなせ	出勤職員
12月9日	行動援護従事者養成研修(1日目)	姫路駅南 taiho ビル2階	妹尾、南野
12月10日	まのがた・あなせ合同研修会 (講師：陽気会 古川様)	オリオンあなせ	蔭西、南野、妹尾、木村
12月15日	感染症研修(リモート)	オリオンあなせ	藤井
12月23日	行動援護従事者養成研修(2日目)	姫路駅南 taiho ビル2階	妹尾、南野
12月7日	職員会議	オリオンあなせ	妹尾、南野
1月6日	行動援護従事者養成研修(3日目)	姫路駅南 taiho ビル2階	妹尾、南野
1月15日	まのがた・あなせ合同研修会 (講師：陽気会 古川様)	オリオンあなせ	蔭西、南野、妹尾、木村
1月21日	ケース会議	オリオンあなせ	蔭西、南野、妹尾
1月19日	職員会議	オリオンあなせ	南野、妹尾
2月1日	職員会議	オリオンあなせ	出勤職員
2月19日	ケース会議	オリオンあなせ	南野、妹尾
3月18日	令和2年度スーパーバイズを活用した支援 の実践報告会(リモート研修)	オリオンあなせ	妹尾

資格所得者

2020年度は該当者なし

事故・ヒヤリハット

事故報告・ヒヤリハットの報告が1件ずつであった。ヒヤリハットを集め、職員同士で共有し対策をすることが有効であり、ヒヤリハットは少ないより多いほうが良いが、なかなか件数が増えない。ヒヤッと感じるかどうかは、その人の安全基準にもよるが、常に安心安全を意識して危険を感じる力を磨いていく。

事故内容	件数
怪我・転倒	1
その他	0

ヒヤリ内容	件数
転倒・怪我	0
その他	1

苦情の状況集計

2020年度の苦情は2件であった。内容は、受傷・報告が不十分という職員の見守り・説明不足で生じた苦情であった。苦情内容や今後の対応等を職員に周知することで、同じ事案が発生しないよう意識付けた。

苦情種別・申出人の集計

申出人	苦情	その他
利用者	0	0
家族	2	0
代理人	0	0
職員	0	0
その他	0	0
合計	2	0